

# 2030年までの炭素排出ピークアウトに関する行動計画

調査部アジア調査チーム研究員  
劉家敏  
03-3591-1384  
jjamin.liu@mizuho-ir.co.jp

## 【要点】

- 中国国務院は、2021年10月26日に「2030年までの炭素排出ピークアウトに関する行動計画」（中国語名「2030年前碳达峰行动方案」、以下「行動計画」）を発表した。
- 中国では、炭素排出に依存する経済成長からの脱出が推し進められている。「新たな発展理念の完全・正確・全面的な貫徹による炭素排出ピークアウト・カーボンニュートラルの達成に関する意見」に基づき、第14次五カ年計画期間(2021～2025年)と第15次五カ年計画期間(2026～2030年)における炭素排出ピークアウトに向けた数値目標が設定されたのが、この「行動計画」である。
- 「行動計画」では、炭素排出ピークアウトに関する10大行動が示された。具体的には、①エネルギーのグリーン化・低炭素化行動(石炭消費の代替・転換・高度化の推進、新エネルギー開発の促進、石油・ガス消費制限の合理化等)、②省エネ・低炭素化・効率化行動(省エネ管理能力の全面向上、重点プロジェクトの省エネ・低炭素化の推進等)、③工業分野の炭素排出ピークアウト行動(鉄鋼・非鉄金属・建材・石油化学産業における炭素排出ピークアウトの推進、エネルギー高消費・汚染物質高排出プロジェクトの抑制強化等)、④都市・農村建設の炭素排出ピークアウト行動(都市・農村建設のグリーン・低炭素化の推進等)、⑤交通運輸分野のグリーン化・低炭素化行動(グリーン・低炭素輸送方式の推進等)、⑥低炭素化を促す循環経済推進行動(工業団地におけるリサイクルの推進、生ごみの減量化・資源化の推進等)、⑦グリーン・低炭素技術革新行動(体制・メカニズムの整備、人材育成の強化、基礎研究の応用促進等)、⑧炭素吸収能力向上行動(生態系炭素吸収能力の安定化・強化等)、⑨グリーン・低炭素国民行動(生態文明の宣伝・教育の強化、グリーン・低炭素生活様式の普及、企業の社会的責任の強化等)、⑩地方における段階的秩序ある炭素排出ピークアウト行動(地域特性に応じた推進方法の模索等)、が挙げられた。
- 「行動計画」では、国際協力に向けた取り組みとして、グローバルガバナンスの積極的参加、グリーン経済・貿易・技術・金融分野における国際協力の推進、「共に協議・共に建設・成果共有」を旨とするグリーン「一帯一路」の建設推進等が挙げられた。

## 【構成(概要)】

「2030年までの炭素排出ピークアウトに関する行動計画」

(国発 [2021] 23号)

成立日：2021年10月24日、発表日：2021年10月26日

1. 指導思想・活動原則：「全国一体化計画・節約優先・政府と市場の二輪駆動・国内外交流の円滑化・リスク防止」との全体方針を堅持し、炭素排出ピークアウトを強力・効果的かつ秩序ある形で推進していくことを指導思想とし、全体計画と分類別施策、システム推進と重点突破、政府と市場の二輪駆動と両面作用、安定的秩序がある安全な低炭素化を推進することを活動原則とする。
2. 主要目標：2025年までに非化石エネルギー消費の割合を20%前後に引き上げ、2020年比で単位国内総生産（GDP）当たりエネルギー消費量を13.5%低下し、単位GDP当たり炭素排出量を18%低下すること、2030年までに非化石エネルギー消費の割合を25%前後に引き上げ、2005年比で単位GDP当たり炭素排出量を65%以上低下し、炭素排出ピークアウトの達成を目指すことを目標とする。
3. 重点任務：エネルギーのグリーン化・低炭素化行動(石炭消費の代替・転換・高度化の推進、新エネルギー開発の促進、石油・ガス消費制限の合理化等)、省エネ・低炭素化・効率化行動(省エネ管理能力の全面向上、重点プロジェクトの省エネ・低炭素化の推進等)、工業分野の炭素排出ピークアウト行動(鉄鋼・非鉄金属・建材・石油化学産業における炭素排出ピークアウトの推進、エネルギー高消費・汚染物質高排出プロジェクトの抑制強化等)、都市・農村建設の炭素排出ピークアウト行動(都市・農村建設のグリーン・低炭素化の推進、建築物のエネルギー消費性能の最適化等)、交通運輸分野のグリーン化・低炭素化行動(グリーン・低炭素輸送方式の推進等)、低炭素化を促す循環経済推進行動(工業団地におけるリサイクルの推進、生ごみの減量化・資源化の推進等)、グリーン・低炭素技術革新行動(体制・メカニズムの整備、人材育成の強化、基礎研究の応用促進等)、炭素吸収能力向上行動(生態系炭素吸収能力の安定化・強化等)、グリーン・低炭素国民行動(生態文明の宣伝・教育の強化、グリーン・低炭素生活様式の普及、企業の社会的責任の強化等)、地方における段階的秩序ある炭素排出ピークアウト行動(地域特性に応じた推進方法の模索等)。
4. 国際協力：グローバルガバナンスの積極的参加、グリーン経済・貿易・技術・金融分野での国際協力の推進、「共に協議・共に建設・成果共有」を旨とするグリーン「一带一路」の建設推進等。
5. 政策保障：炭素排出に関わる統計計算システムの整備、法制度の健全化、経済政策の整備（グリーン・低炭素税収政策等）、市場化メカニズムの健全化(炭素排出権取引市場の役割強化等)。
6. 組織的实施：全体計画・協調の強化、関係官庁の目標・責任の明確化、監督・考課の厳格化等。

\* 中国語全文は、[http://www.gov.cn/zhengce/content/2021-10/26/content\\_5644984.htm](http://www.gov.cn/zhengce/content/2021-10/26/content_5644984.htm)

から入手可能（2021年11月26日アクセス）

以上

●当レポートは情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引の勧誘を目的としたものではありません。本資料は、当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しては、ご自身の判断にてなされますようお願い申し上げます。また、本資料に記載された内容は予告なしに変更されることもあります。なお、当社は本情報を無償でのみ提供しております。当社からの無償の情報提供をお望みにならない場合には、配信停止を希望する旨をお知らせ願います。